

令和3年11月15日

戸田市長 菅原 文仁 様

戸田市議会市民生活常任委員会  
委員長 そごう 拓也

### コロナ禍における市民活動団体に対する支援を求める要望書

本委員会では、新型コロナウイルスの感染拡大により活動に大きな制限を受けている市民活動について、去る令和3年7月9日において、「市民活動団体」との議会懇談会を開催し、活動の現状を把握しながら、どのような支援ができるかなどについて調査を行ってきたところである。

その後も、新型コロナウイルス感染は、首都圏を中心に猛威を振るい、様々な地域課題解決を担う市民活動団体はさらに苦境に陥ることが想定される。また、活動を再開できるか強い不安を感じている団体も多いことから、市としてのサポートの姿勢をはっきり示すことが助けになると考える。

よって、さらに困難を抱える市民活動団体が増えないためにも、柔軟に下記の事項の実施を検討するよう要望する。

### 記

- 1．コロナ禍により、参加者が減少したため、市民活動団体を知ってもらう機会（例：ホームページでの動画配信、庁舎2階ロビーでの写真展開催等）を設けること。
- 2．市民活動団体向けに感染症対策講習を実施すること。
- 3．感染症対策認証制度の導入を検討するとともに、認証マークや感染対策グッズ（非接触体温計等）の提供についても検討すること。
- 4．感染症対策について、各団体が情報共有できる支援体制を強化すること。
- 5．活動場所として施設を利用する際の支援をすること。
- 6．市及びボランティア・市民活動支援センターと市民活動団体との懇談の機会を継続して設けること。
- 7．コロナ収束後も市民活動を活性化させるための補助金について、さらに使いやすくなるよう検討すること。